

令和3年12月 御前崎市議会定例会 一般質問予定者一覧

●令和3年12月9日（木） 一般質問予定者

午前9時より、議案質疑、委員会付託を行った後、一般質問を行います。

順番	質問者	質問事項
1	阿南澄男	1. 新型コロナウイルス禍に対する経済対策について 約2年間におけるコロナ禍で、市内経済は厳しい状況となっています。政府の経済対策に呼応して御前崎市も市内経済対策活性化に向け、経済対策を行うべきではないか伺う。
2	櫻井 勝	1. 原子力防災広域避難について 原子力防災広域避難ガイドマップが作成されました。住民への説明・避難の方法などについて伺う。
3	鈴木克己	1. 御前崎市における太陽光発電事業について 御前崎市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例の上程への市長の総合的所見を伺う。

●令和3年12月10日（金） 一般質問予定者

午前9時より、一般質問を行います。

順番	質問者	質問事項
1	植田浩之	<p>1. 消防団組織再編計画の現状について</p> <p>消防団員の意見や考えを把握し、今後の活動や団員の処遇等の資料に役立てることを目的に、在籍3年目以上の団員に対してアンケート調査を行ったと聞いている。組織再編計画の現状及びアンケートを受け今後の消防団の在り方についてどのような考えか市長に伺う。</p>
2	阿形 昭	<p>1. 住民投票について</p> <p>(1) 産廃施設建設問題では、直接請求による県内初の住民投票が行われました。この住民投票で9割が反対という民意がはっきりして産廃問題が解決へ大きく前進しました。2019年6月27日、市長は住民投票条例案に賛成の意見を付けて市議会6月定例会に提出しましたが、その時の思いや理由を伺います。</p> <p>(2) 住民投票にまで発展した産廃問題について、その教訓を伺います。</p> <p>(3) 浜岡原発が停止して10年7カ月、市長は、再稼働について「審査中で再稼働を議論すべきではない」と答えています。しかし、再稼働は御前崎市の将来を左右する最重要事項です。市長は自分の意見を明らかにして、市民の合意形成を図る必要があります。そのためにも再稼働についての住民投票が必要だと思います。住民投票の必要性について伺います。住民投票に反対の場合は、その理由を伺います。</p>
3	名波和寛	<p>1. 町内会加入について</p> <p>住みよいまちづくりを築くため、町内会において地域防災への参加や地域福祉の向上、行政との協働のまちづくりの推進を図るために、その必要性は確実に増大している。このような状況の中、今後の町内会への加入促進について伺う。</p>
4	齋藤佳子	<p>1. 女性の視点からの防災・減災の推進について</p> <p>(1) 御前崎市においても女性の視点をしっかりと踏まえた防災・減災を推進していく必要があるが、市長はどのようにリーダーシップを発揮していくのか伺う。</p> <p>(2) 御前崎市防災会議における女性委員の登用について進捗状況を伺う。</p>